



2013年 6月14日(金)～

6月27日(木)の活動

○ 福井県北陸新幹線建設促進同盟会総会

6月15日(土) 福井市

福井県協ビルで、「福井県北陸新幹線建設促進同盟会総会」が開催され、西川福井県知事をはじめ、山崎参議院副議長、稲田行政改革・公務員制度改革担当大臣ら福井県選出国會議員、吉田福井県議会議長、沿線自治体首長、永原北経連会長、関西経済連合会など約170名が出席した。

冒頭、西川知事は、「敦賀までの1年でも早い開業が必要であり、早めなければ年間800億の経済効果が得られなくなる。貸付料の前倒しなど工夫をして財源を確保し、建設促進を求めている。」と挨拶した。

永原会長は、北陸の経済界を代表して「北陸の一体的な発展には、1年でも2年でも早い開業がなんとしても必要である。国土強靱化が法整備され国の施策となるので、大阪までの全線フル規格整備が当然なされるべき。」と述べた。(担当:小林)

○ 平成25年度 北陸AJEC総会

6月18日(火) 金沢市

本年度の定期総会を開催し、永原会長ら48名が出席した。以下の議案について審議し、承認された。

- ・第1号議案 平成24年度事業報告および決算承認の件
- ・第2号議案 平成25年度事業計画案および予算案審議の件
- ・第3号議案 規約改正の件
- ・第4号議案 役員改選の件

総会后、金沢市出身でタイ王国政府政策顧問の松島大輔氏に、「北陸企業が生き残るには～『新興アジア』展開は北陸企業を強くする～」と題し講演いただいた。(講演内容については、WarmTopic Vol.112に掲載予定) (担当:石村)

○ 第1回 高信頼システム情報交換会

6月19日(水) 金沢市

北陸先端科学技術大学院大学との共催で開催し、(株)i.JTBシステム企画部 矢嶋 健一 課長と石川工業高等専門学校 電子情報工学科 越野亮 准教授を講師に迎え、企業・団体から57名が参加した。

矢嶋氏は「JTBにおける旅行オンラインサイトの構築手法」、越野氏は「効率的なスマートフォンアプリ開発手法」について講演し、講演後、チームでシステム開発を行う場合の留意点やアプリの活用事例等について意見交換がなされた。(担当:岩田)

○ 第1回 次世代ロボット研究会・北陸

6月20日(木) 小松市

コマツ栗津工場にて、北陸産業活性化センターとの共催で開催し、研究会メンバー等40名がロボットを活用して自動化を進めている生産ライン、自然水を利用した省エネ空調システム等を見学した。

見学後は、同社の技術者を交えて、GPSと衛星通信を用いて世界30万台の建機の稼働情報を管理するシステム、自動化作業と人間が行う作業の分担の考え方等について質疑応答を行った。(担当:岩田)

○ 被災地ボランティアバス「西経協号」

6月20日(木)～23(日) 宮城県

西日本経済協議会や関経連の関係者25名が、宮城県内でボランティア活動をおこなった。北経連からも2名が参加した。

東松島市宮戸島では、草刈り、植栽活動の実施および海苔養殖を再開した工場の見学、石巻市では、多くの児童が犠牲となった小学校などを視察した。気仙沼市では、復興商店街の仮設店舗開店までの道のりについて話をうかがった。また、唐桑地区にて、牡蠣の養殖作業を手伝った。

全体を通して、地元の方々の前向きな取り組みが印象的であった。しかし、未だに不便な生活を送っておられる人も多く、復興までの道のりは長いと感じられた。(担当:大嶋)

○ 事務局長の交代について

6月26日(水)をもちまして、北陸経済連合会 事務局長が交代となりました。

(旧) 吉村 直樹

(新) 角崎 成久 (つのだき なるひさ)

お知らせ

○ 第2回 次世代ロボット研究会

7月9日(火)14:00～ 富山市「アーバンプレイス」

国のサービスロボット開発支援プロジェクトに深く携わっている産業技術総合研究所 サービスロボティクス研究グループ長 松本 吉央氏を講師に迎え「サービスロボットの開発をめぐる最新の動向」と題して講演会を開催する。(参加費無料) 詳細はURL[<http://www.hokkeiren.gr.jp/STC/>]参照。イノベーション推進事業部(岩田) Tel076-265-8656

※ 当連合会では、新規会員を募っております。会員の皆様にはお知り合いの方に広くお声をかけていただき、ご紹介を賜れば幸いです。(Tel076-232-0472)